

群馬県計画

県央広域都市計画圏

都市計画区域の整備、開発及び保全の方針

【R2.11 策定】

計画期間

令和2～7年度(基本理念、将来の都市構造は令和17年を想定)

対象区域

安中都市計画区域(安中市の一部)

目標

「ぐんまらしい持続可能なまち」
～ぐんまのまちの“個性”を活かして“まちのまとまり”をつくりだします～

基本方針

①

人口減少を前提とした公共交通や都市施設の再構築

②

空き地等の利活用や優遇措置の導入による街なかへの転居の促進や集客施設の誘致

③

地域の誇れる個性・景観・くらしを支える機能を整えた魅力的な「まちのまとまり」づくり

④

都市間移動も都市内移動も高い利便性の確保

⑤

ぐんまの強みを活かした産業の誘致や新エネルギーによる産業創出環境づくり

西毛広域幹線道路を活かした活力ある魅力的な沿道まちづくり

計画期間

令和11年度中全線開通予定

対象区域

西毛広域幹線道路沿道

取組

①

活力ある地域づくりのための土地活用

②

世界遺産(富岡製糸場)と県都を結ぶ景観形成

③

広域幹線道路の走行快適性と安全確保

第3次安中市総合計画（案）【R6.3（策定予定）】

計画期間

令和6～13年度

将来像

住んで良かった 豊かで魅力ある元気な 新しいあんなか
～さらに、光り輝くまちへ～

基本目標

①未来を担う 子どもたちが健やかに育つまち（少子化対策、子育て支援など）

▶ 子育てのしやすさを実感でき、こどもがすこやかに成長できるまち

②支え合い 誰もが健康長寿で暮らしやすいまち（健康、福祉、医療など）

▶ 地域で支え合い、健康で温かく元気に暮らし続けられるまち

③安全・安心で心地よく 住み続けられるまち（都市基盤、安全・安心など）

▶ 都市基盤の整備・維持を図り、災害から市民を守り、安全に暮らせるまち

④自分らしく 心豊かに暮らせるまち（教育、文化、都市間・国際交流、市民参加など）

▶ 自由に学習できる機会の充実と生きる力と自己を表現する力を持った子どもたちを育てる教育を推進し、自分らしく心豊かに暮らせるまち

⑤豊かな自然を活かし 快適で住みやすいまち（環境保全、住環境など）

▶ 快適で住みやすい環境整備を図るとともに、人と自然が共生するまち

⑥経済が活性化し 元気で 魅力にあふれるまち（産業、雇用、観光など）

▶ 地域の魅力を活かして、人、モノ、情報が行き交い、新たな価値を創造し、雇用の創出を図ることで、活気に満ちたまち

⑦市民のための健全な行財政運営と 市の魅力向上（行財政、自治体DXなど）

▶ 持続可能で健全な行財政運営を維持・推進するとともに、デジタル技術を最大限に活用した誰もが便利で快適に暮らせるまち

▶ 行政の情報発信の強化

重点プロジェクト

①

結婚・出産・子育てしやすいあんなかをつくる

②

誰もが暮らしやすい未来に向けたあんなかをつくる

③

知って、行きたくなり、住んでみたくなるあんなかをつくる

④

雇用の場を生み出し、働きやすいあんなかをつくる

⑤

新たな技術で持続可能なあんなかをつくる

安中市計画

第2期 安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略【R3.3 策定】

計画期間

令和3～8年度

取組方針

① 産業を育て安心して働ける環境をつくる

▶ 多様な働き方の実現や産業拠点としての認知度の向上、地域経済規模の維持、官民連携による事業支援等

② 安中市に行きたい・住みたい人を増やす

▶ 地域の魅力のブランド化や近隣自治体との連携による観光客数の増加、様々なライフスタイルの提供による移住・定住の推進、市の魅力を体験する機会の拡大、企業や個人による市への資金の流れの強化等

③ 結婚・出産・育児を応援する環境をつくる

▶ 若者世代の増加や官民連携による未婚率の改善、出産・育児に対する不安の解消、社会全体で子育てを応援する環境の整備等

④ 子どもの成長を地域で見守る環境をつくる

▶ 子育てをしたいと思うファミリー層の増加や子育てを楽しむための地域の助け合い、多様な交流の促進、保育環境や医療体制の維持等

⑤ 人口減少に対応した自立した地域をつくる

▶ 交通と情報通信技術の整備や地域の課題に対応できる持続可能なコミュニティの構築等

安中市公共施設等総合管理計画【H29.2(策定)】【R4.3（改定）】

計画期間

平成29～令和38年度

基本方針及び目標

① 施設保有量の適正化

▶ 目標：公共施設(建築物)の延床面積を令和38年までの40年間で30%縮減する

② 維持管理の適正化

▶ 目標：公共施設のライフスタイルコストの縮減を図りながらも、適切に維持管理し大切に使用する

③ 施設運営の適正化

▶ 目標：効率的な管理運営を進めるとともに、公共施設マネジメントに市民の理解と協力を得ながら取り組む

安中市環境基本計画2016【H28.3(策定)】

計画期間

平成28～令和7年度(令和3年度中間見直し)

環境像

里山の恵みと歴史を活かし環境文化を育むまち 安中
～里山や川の豊かな自然を活かし、みんなで創る持続可能なまち～

方針と基本目標

① 協働社会：みんなで創る里山環境文化

▶ 【環境教育・環境活動】一人ひとりが学び、行動するまち

▶ 【環境交流・協働】みんなで創る環境にやさしいまち

② 自然共生社会：里山・水・歴史が織りなす恵み豊かな快適なまち

▶ 【自然環境】自然や歴史とふれあい、育むまち

▶ 【生活・快適環境】健やかで安心して暮らせる快適なまち

③ 循環・低炭素社会：資源・エネルギーを賢く使う 暮らしやすいまち

▶ 【資源循環(地球環境)】ごみの減量・資源化を進めるまち

▶ 【エネルギー(地球環境)】エネルギーを賢く活用するまち

ぐんま“まちづくり”ビジョン安中市アクションプログラム【R3.6(策定)】

計画期間

令和3年度～

将来像

みんな元気で いきいき暮らせる 市民総働のまち あんなか
(第2次安中総合計画と同様)

基本方針

①

人口減少を前提とした土地利用計画にあわせた公共交通や都市施設の再構築

②

空き地・既存施設の利活用や優遇措置の導入による街なかへの転居の促進や集客施設の誘致

③

地域の誇れる個性・景観・くらしを支える機能を整えた魅力的な「まちのまとまり」づくり

④

都市間移動も都市内移動も高い利便性の確保

⑤

災害時でも安全・安心な都市の防災機能の強化

⑥

ぐんまの強みを活かした産業の誘致や新エネルギーによる産業創出環境づくり

⑦

家計にも環境にも優しい付加価値の高い効率的なまちづくり

重点目標

①

快適さと魅力あふれるいきいきまちづくり

②

豊かな観光資源を活かした安中らしいにぎわいまちづくり

安中市景観計画【R4.2(策定)】

計画期間

令和3年度～

目標

妙義山を望む豊かな自然と歴史を守り
みんなで磨いて未来へつなぐ景観まちづくり

基本方針

自然・歴史・農地など安中の原風景を『守る』
特色ある新たな景観の掘り起こし、魅力ある景観資源を『活かす』
周辺景観に配慮した建築・施設整備などを通じて良好な景観を『つくる』
良好な景観を未来へつないでいくため、市民総働で景観を『育む』

安中市国土強靱化地域計画【R4.3(策定)】

計画期間

令和4年度～

基本目標

① 人命の保護が最大限図られること

② 市及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けずに維持されること

③ 市民の財産及び公共施設の係る被害の最小化

④ 迅速な復旧・復興

安中市地域防災計画【H18 年度】

計画期間

平成18年度～(令和4年度修正)

基本目標

(安中市国土強靱化地域計画と同様)

①

人命の保護が最大限図られること

②

市及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けずに維持されること

③

市民の財産及び公共施設の係る被害の最小化

④

迅速な復旧・復興

基本理念

①

周到かつ十分な災害予防

②

迅速かつ円滑な災害応急対策

③

適切かつ速やかな災害復旧・復興